



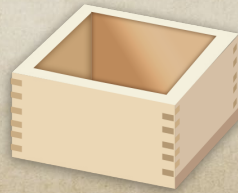
江戸時代 なぜ数学がブームになった？

油分け算の解き方

10升(1斗)の桶に入っている油を
7升マスと3升マスを使って5升ずつに分けたい
その方法は？



10升(1斗)



7升



3升

じんこうき
『塵劫記』に掲載されている“油分け算”と呼ばれる問題です。

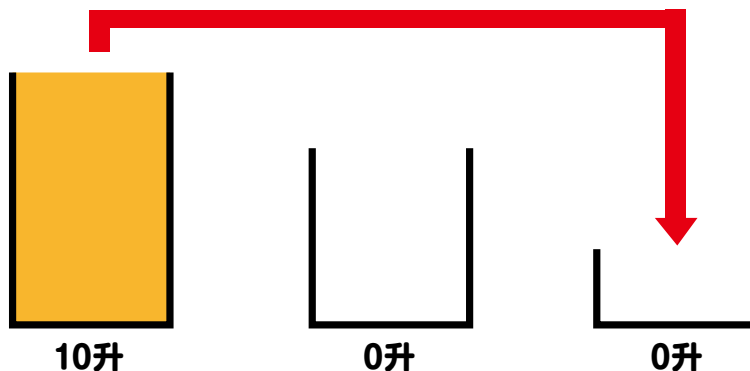
じんこうき 『塵劫記』に掲載されている解き方

① 3升マスで7升マスへ3回入れる。

10升桶

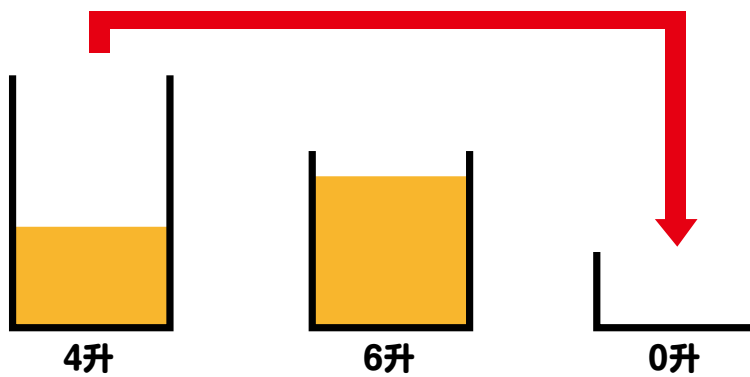
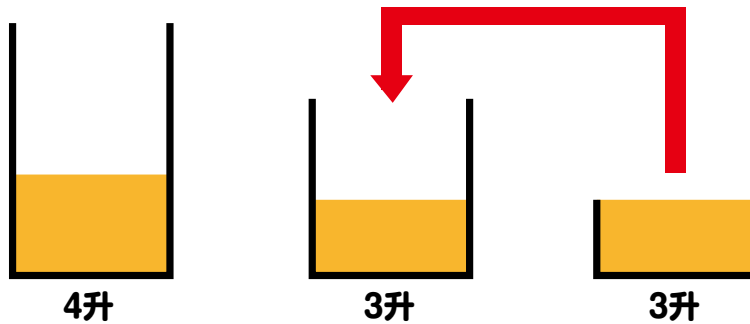
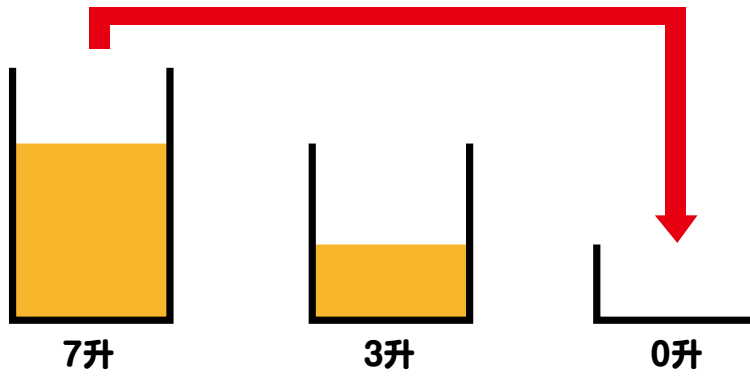
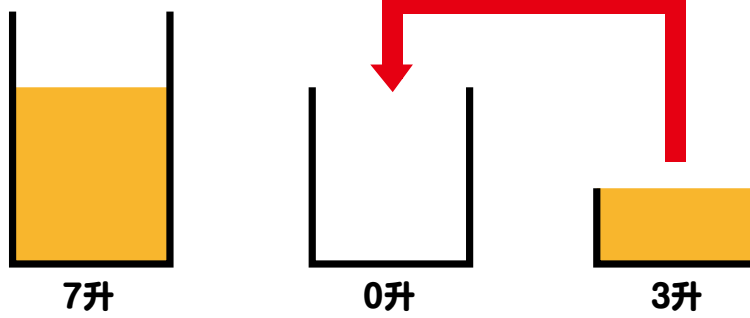
7升マス

3升マス



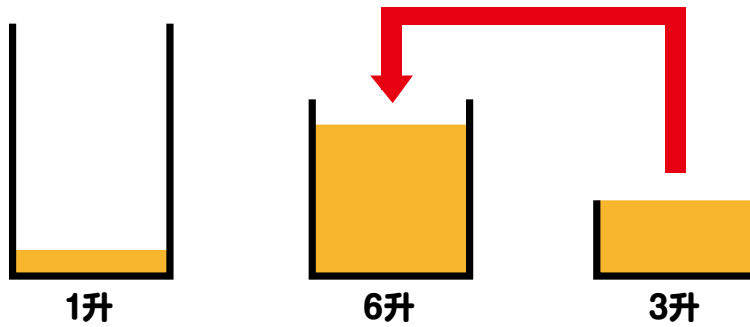


江戸時代 なぜ数学がブームになった？

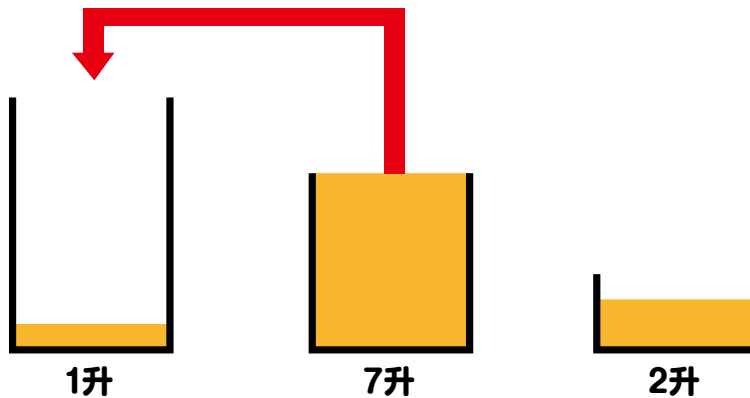




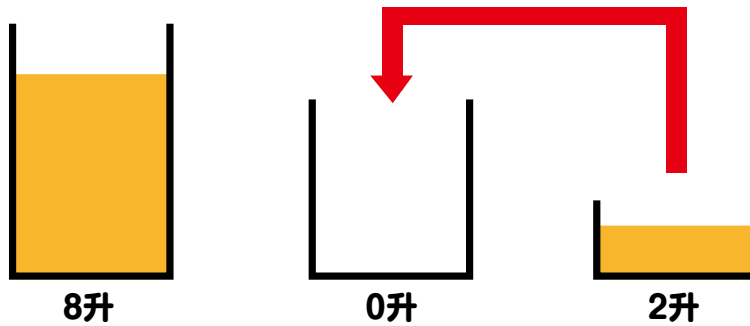
江戸時代 なぜ数学がブームになった？



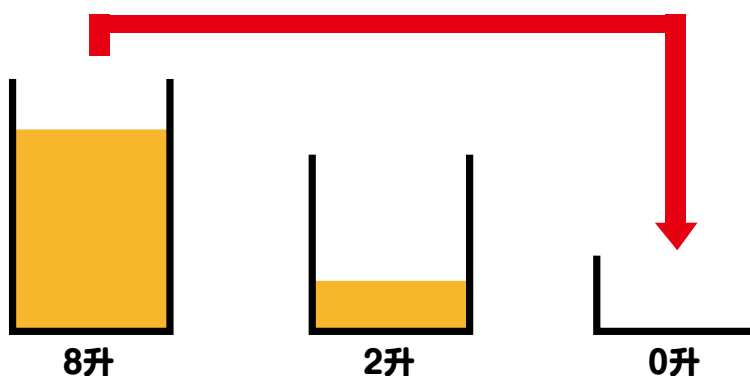
② 7升マスの油を1斗(10升)桶へ移す。



③ 3升マスに入っている2升を、7升マスに移す。

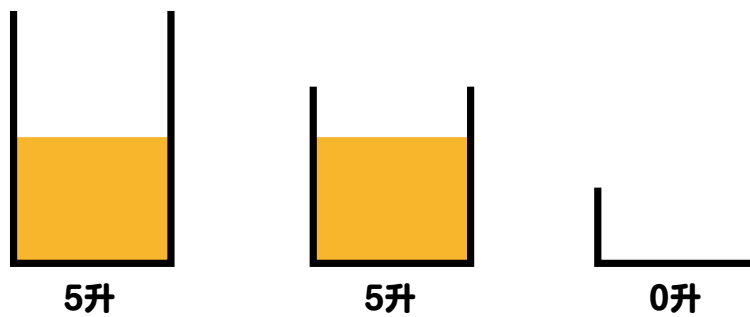
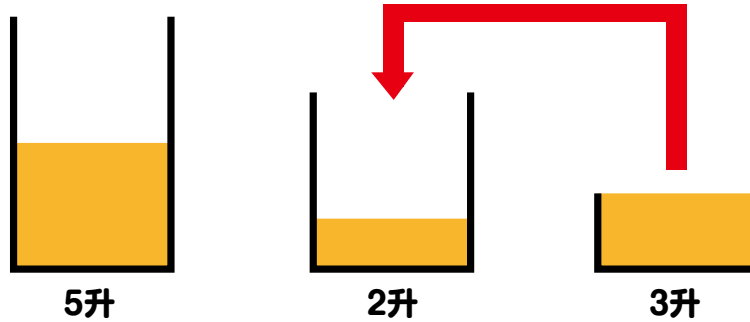


④ 10升桶から3升マスで7升マスに1回入れれば、5升ずつに分かれる。





江戸時代 なぜ数学がブームになった？



『塵劫記』では最初に3升マスを使っていますが、7升マスを満たすことから始める方法など、ほかにもいろいろな手順があります。